

記入例

令和8年3月31日

大山町長 竹口 大紀 様

日付は変更しない

集落協定名 ○○集落協定
代表者 ○○ ○○

令和7年度 中山間地域等直接支払交付金 実績報告書
(報告期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和 年 月 日付発大農第 号による交付決定に係る事業の実績について、
大山町補助金等交付規則第18条の規定により、下記のとおり報告します。

基本単価とスマート農業加算（該当協定）、集落機能強化加算（該当協定）の合計

補助金等の名称	令和7年度 中山間地域等直接支払事業費補助金	
交付決定	交付算定額	交付決定額
	1,000,000円	1,000,000円
実績	1,000,000円	1,000,000円
差引	0円	0円
添付書類	(基本単価) (1) 【別紙1】金銭出納簿(基本単価) (2) 【別紙2】収支決算書(基本単価) 積立金、繰越金があれば提出 (3) 【別紙3】活動実績報告書(基本単価) (4) 【別紙4】積立金調書(共同取組活動) (5) 【別紙5】繰越金調書(共同取組活動) (6) 通帳、領収書、監査報告書、議事録、規約等の写し (7) その他必要な書類	
	農用地マ スマート農業加算、集落機能強化加算は該当協定のみ提出 (加算措置) (1) 【別紙6】金銭出納簿(スマート農業加算措置) (2) 【別紙7】活動実績報告書(スマート農業加算措置) (3) 【別紙8】積立金調書(スマート農業加算措置) (4) 【別紙9】繰越金調書(スマート農業加算措置) (5) その他必要な書類 積立金、繰越金があれば提出	

※ 加算措置の添付書類は加算措置を実施する集落協定のみ作成すること。

記入例

令和7年度 金銭出納簿（基本単価）

集落協定名： ○○集落協定

報告期間： 令和7年4月1日～令和8年3月31日

★交付金交付前に活動資金を構成員が一時的に立て替えて会計口座へ繰り入れた場合は、収入欄にその立替額を記入してください。

また、返済の際は返済額をマイナスの収入として収入欄に記入し、一時的な立替額が収入/支出の合計に計上されないようにしてください。

★「大小分類コード」欄は、分類コード番号表から選択してください。

活動区分に基づき記入する

日付	大分類コード	小分類コード	内容 <small>内容は用途がわかるよう詳細に記入する</small>	収入(円) <small>R7.4.1時点の金額を記入する</small>	支出(円)						残高(円)	領収書番号 <small>領収書に記載した整理番号を記入する</small>	活動実施日	
					①役員等の各担当者の活動に対する経費	②農業生産活動等の体制整備に向けた活動等の集落マスタープランの将来像を実現するための活動に対する経費	③水路・農道等の維持・管理等集落の共同取組活動に要する経費	④農用地の維持・管理活動を行う者に対する経費	個人配分	積立金				その他の支出
R7.4.1	⑤	13	前年度繰越金	200,000							0	200,000		
R7.4.1			立替（スマート農業）								100,000	100,000		R7.5.1
R7.5.1	①	2	総会コピー代		1,000							1,000	99,000	1 R7.5.1
R7.5.1	①	1	役員報酬		30,000							30,000	69,000	2
R7.5.10	③	3	草刈賃金				30,000					30,000	39,000	3 R7.5.5
R7.5.20	③	3	水路泥上げ賃金				30,000					30,000	9,000	4 R7.5.15
R8.1.15			中山間直接支払交付金	1,000,000								0	1,009,000	
R8.1.25			個人配分					500,000				500,000	509,000	
R8.1.25			立替戻し（スマート農業）								-100,000	-100,000	609,000	
R8.3.16			利息	100								0	609,100	
R8.3.31			積立							300,000		300,000	309,100	
R8.3.31			繰越									0	309,100	
												0	309,100	
												0	309,100	
この線より上に行を挿入してください。														
合計				1,200,100	31,000	0	60,000	0	500,000	300,000	0	891,000	309,100	

分類コード番号表に基づき

分類コード番号表

大分類コード

①	集落の各担当者の活動に対する経費
②	農業生産活動等の体制整備に向けた活動等の集落マスタープランの将来像を実現するための活動に対する経費
③	水路、農道等の維持・管理等集落の共同取組活動に要する経費
④	集落協定に基づき農用地の維持・管理活動を行う者に対する経費
⑤	前年度からの繰越・積立

小分類コード

1	役員報酬
2	研修会等費
3	道・水路管理費
4	道・水路整備費 (補修費等)
5	農地管理費
6	農地整備費
7	鳥獣被害防止対策費
8	共同利用機械購入等費
9	共同利用施設整備等費
10	多面的機能増進活動費
11	土地利用調整関係費
12	法人設立関係費
13	その他

【別紙2】

収支決算書（基本単価）

記入例

【現年度】

収入を記入する

項目	金額	
	収入	支出
1 前年度繰越金	200,000円	
2 交付金	1,000,000円	
3 利息・利子等	100円	
4 その他の収入 (〇〇〇)	0円	自動で計算されます
5 ①集落の各担当者の活動に対する経費		31,000円
6 ②農業生産活動等の体制整備に向けた活動等の集落マスタープランの将来像を実現するための活動に対する経費		0円
7 ③水路、農道及び鳥獣害防止対策等の維持・管理等集落の共同取組活動に要する経費		60,000円
8 ④集落協定に基づき農用地の維持・管理活動を行う者に対する経費		0円
9 個人配分		500,000円
10 積立金		300,000円
11 その他の支出		0円
合計	1,200,100円	891,000円
次年度への繰越（残高）		309,100円

() で内容を記入する

自動で計算されます

自動で計算されます

令和7年度 活動実績報告書（基本単価）

取組み	活動内容
<p>1 農業生産活動等として取り組むべき事項</p>	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">協定書の該当取組みに○印がしてある全ての項目について記入してください。</p> <p>(1) 農用地に関する活動</p> <p>・農地のり面の崩壊を未然に防止するため、定期的な点検を行う。 協定参加者により○月○日に農地のり面の点検を行った。</p> <p>※協定書の該当取組に○印がしてある全ての項目について記載してください。（作業日誌への記載・活動写真の添付もお願いします。）</p> <hr/> <p>(2) 水路・農道等の管理活動</p> <p>・水路管理活動（草刈り、泥上げ等） 農道の草刈りとあわせて、水路の泥上げを実施。</p> <p>※協定書の該当取組に○印がしてある全ての項目について記載してください。（作業日誌への記載・活動写真の添付もお願いします。）</p> <hr/> <p>(3) 多面的機能を増進する活動</p> <p>・景観作物を作付けする。 景観作物の作付け（Oa）。</p> <p>※協定書の該当取組に○印がしてある全ての項目について記載してください。（作業日誌への記載・活動写真の添付もお願いします。）</p>
<p>2 農業生産活動等として取り組むべき事項の体制整備</p>	<p style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">基礎単価（8割）交付集落は記載不要</p> <p>ネットワーク化活動計画に関する活動 （※ 10割単価の集落協定は記載）</p> <p>・ネットワーク化活動計画の作成 ネットワーク化活動計画を作成し、令和8年3月に大山町に提出した。</p> <p>※作業日誌への記載・活動写真の添付もお願いします。</p>
<p>3 その他特記すべき活動</p>	

令和7年度分 積立金調書（共同取組活動）

項 目	使途計画	金 額
① 令和6年度末積立金 (令和7年度預金利息含む)	田植え機購入	0 円
② 令和7年度支出分	共同機械 ・購入等に係る経費 ・修繕等維持管理費	円
	農道、水路、ため池施設 ・補修等維持管理 ・改良・簡易整備	円
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築	円
	災害復旧費	円
	農用地の維持・管理活動に係る 経費	円
	イベント等	円
	その他（ ）	自動で計算されます 円
	支出合計	0 円
③令和7年度積立金		500,000 円
④令和7年度末積立金 ④=①-②+③		500,000 円

※①は、令和7年3月末現在の積立金の額を記入のこと。令和7年度に預金利息が発生した場合は、記入のこと。

※②は、①の積立金から令和7年度中に支出したものを記入のこと。

※③は、令和7年度の積立金を記入のこと。

※④は、差引残額を記入のこと。④=①-②+③

注) 積立金は使途計画（目的）を記載のこと。

※積立金は第6期中に使うこと

令和7年度分 繰越金調書（共同取動活動）

項 目	使途計画	金 額	
① 令和7年度末繰越金 (令和7年度預金利息含む)	草刈り、水路泥げ賃金	200,000 円	
② 令和8年度支出分	共同機械 ・購入等に係る経費 ・修繕等維持管理費	円	
	農道、水路、ため池施設 ・補修等維持管理 ・改良・簡易整備	円	
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築	円	
	災害復旧費	円	
	農用地の維持・管理活動に係る経費	草刈り、水路泥げ賃金 200,000 円	
	イベント等	令和7年度から次年度への繰越金は、令和8年度の事業計画に充てる必要がありますので、使途の内訳を記入してください	円
	その他（ ）		円 自動で計算されます
	支出合計		200,000 円
③差引残額		0 円	

※①は、令和8年3月末現在の繰越金の額を記入のこと。令和7年度に預金利息が発生した場合は、記入のこと。

※②は、①の繰越金から令和 年度中に支出したものを記入のこと。

※③は、差引残額を記入のこと。③=①-②

注) 繰越金は使途計画（目的）を記載のこと。

※繰越金は、翌年度への繰越はできますが、翌々年度への繰越はできません。

議事録（記入例）

■日時	令和△年△月△日（△）△時△分～△時△分
■場所	〇〇集会所
■出欠	〇〇名中 出席者 △名 ※別添名簿のとおり
■記録者	〇〇 〇〇
■協議内容	<p>●決算について 決算について報告し、承認を得た。</p> <p>●ネットワーク化活動計画について 協定員にネットワーク化活動計画の作成について説明。 令和〇年度に話し合ったとおり「多様な組織等の参画」の項目でネットワーク化活動計画を作成する。</p> <p>協定に「〇〇」から参画してもらい、△△を行ってほしい旨を説明し、同意を得た。 役員会においてネットワーク化活動計画を作成し、集落協定の総会に諮り、同意を得た。</p> <p>ネットワーク化活動計画を作成し、令和8年3月に大山町に提出する。</p> <p>●意見等</p> <p>●その他 総会欠席者に議事録と資料を回覧し、総会の内容について周知を図ることとした。</p>

※添付資料 参加者名簿、話し合いの様子（写真）

令和△年△月△日

上記は、会議の内容と相違ないと認め、署名または記名押印する。

役員 〇〇 〇〇

役員 〇〇 〇〇

令和7年度 金銭出納簿（スマート農業加算措置）

スマート農業加算または集落機能強化加算のどちらかを選択してください。
両方取り組んでいる場合はシートをコピーして加算内容ごとに分けて作成してください。

集落協定名： ○○集落協定

一時的な立替額が収入/支出の合計に計上されないようにしてください。

報告期間： 令和7年4月1日～令和8年3月31日

内容は用途がわかるよう詳細に記入

日付	内容	収入(円)	支出(円)	残高(円)	活動実施日	備考	領収書番号
R7.4.1	立替（集落協定）	100,000		100,000			
R7.8.10	ドローンによる薬剤散布		100,000	0	R7.7.31		5
R8.1.15	中山間直接支払交付金	100,000		100,000			
R8.1.20	立替戻し	-100,000		0			
	一時的な立替額が収入/支出の合計に計上されないようにしてください			0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
				0			
この線より上に行を挿入してください。							
	合計	100,000	100,000	0			

※ 加算措置を実施する集落協定のみ作成すること。
複数の加算措置を実施している場合は加算内容ごとに分けて作成すること。

スマート農業加算または集落機能強化加算のどちらかを選択してください。
両方取り組んでいる場合はシートをコピーして加算内容ごとに分けて作成してください。

記入例

令和7年度 活動実績報告書（スマート農業加算措置）

報告期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
取組み・活動内容	
<p>・ 農業生産性向上を図る取組</p> <p>①ドローンによる薬剤散布 〇月〇日 〇〇a</p> <p>②リモコン式自走草刈機を導入し、除草作業時間を1時間/日減少させる リモコン式自走草刈機の講習会に参加した。 あわせて、令和9年度にリモコン式自走草刈機を購入するため、交付金の積立を開始した。</p> <p>作業日誌への記載・活動写真の添付もお願いします。</p>	

※ 加算措置を実施する集落協定のみ作成すること。
複数の加算措置を実施している場合は加算内容ごとに分けて作成すること。

【別紙8】

スマート農業加算または集落機能強化加算のどちらかを選択してください。
両方取り組んでいる場合はシートをコピーして加算内容ごとに分けて作成してください。

〇〇集落協定

記入例

令和7年度分 積立金調書（スマート農業加算措置）

項 目	使途計画	金 額
① 令和6年度末積立金 (令和7年度預金利息含む)	ドローン購入	0 円
② 令和7年度支出分	共同機械 ・購入等に係る経費 ・修繕等維持管理費	円
	農道、水路、ため池施設 ・補修等維持管理 ・改良・簡易整備	円
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築	円
	災害復旧費	円
	農用地の維持・管理活動に係る 経費	円
	イベント等	円
	その他 ()	円 自動で計算されます
	支出合計	0 円
③令和7年度積立金		1,000,000 円
④令和7年度末積立金		1,000,000 円

※①は、令和7年3月末現在の積立金の額を記入のこと。令和7年度に預金利息が発生した場合は、記入のこと。

※②は、①の積立金から令和7年度中に支出したものを記入のこと。

※③は、令和7年度の積立金を記入のこと。

※④は、差引残額を記入のこと。④=①-②+③

注) 積立金は使途計画(目的)を記載のこと。

※積立金は第6期中に使うこと

【別紙9】

スマート農業加算または集落機能強化加算のどちらかを選択してください。
 両方取り組んでいる場合はシートをコピーして加算内容ごとに分けて作成してください。

〇〇集落協定

記入例

令和7年度分 繰越金調書（スマート農業加算措置）

項 目	使 途 計 画	金 額
① 令和7年度末繰越金 (令和7年度預金利息含む)	自動式ラジコン草刈り機購入	1,000,000 円
② 令和8年度支出分	共同機械 ・購入等に係る経費 ・修繕等維持管理費	自動式ラジコン草刈り機購入 1,000,000 円
	農道、水路、ため池施設 ・補修等維持管理 ・改良・簡易整備	円
	共同利用施設 ・修繕、維持管理費 ・建築	円
	災害復旧費	円
	農用地の維持・管理活動に係る経費	円
	イベント等	円
	その他（ ）	円
	支出合計	自動で計算されます 1,000,000 円
③差引残額		0 円

令和7年度から次年度への繰越金は、令和8年度の事業計画に充てる必要がありますので、用途の内訳を記入してください

※①は、令和8年3月末現在の繰越金の額を記入のこと。令和7年度に預金利息が発生した場合は、記入のこと。

※②は、①の繰越金から令和 年度中に支出したものを記入のこと。

※③は、差引残額を記入のこと。③=①-②

注) 繰越金は用途計画(目的)を記載のこと。

※繰越金は、翌年度への繰越はできますが、翌々年度への繰越はできません。

(参考様式第1号)

記入例

令和〇年度 中山間地域等直接支払事業 共同活動等日誌

〇〇 集落協定

No.	実施月日	時間	参加人数(人)	実施内容	写真番号	加算活動	備考
1	4月10日	8時00分 ~12時00分	10	水路の泥上げ	1		加算活動の場合は選択して下さい。加算活動に該当しない場合
2	8月10日	5時00分 ~7時00分	10	ドローンによる農薬散布	2	スマート農業加算	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

(参考様式第2号)

記入例

令和〇年度 中山間地域等直接支払事業 共同活動等写真帳

〇〇 集落協定

写真貼り付け	写真 番号	1
	実施 月日	4月10日
	実施 内容	水路の泥上げ
	備考	

写真貼り付け	写真 番号	2
	実施 月日	8月10日
	実施 内容	ドローンによる 薬剤散布
	備考	

(参考様式第4号)

機械等利用管理規定

第1条 ○○集落組合（以下「組合」という。）が導入した機械及び施設（以下「機械等」という。）の管理及び運営は、この規定に定めるところによる。

第2条 機械等の管理責任者は組合長とする。ただし、組合長が代行者を置くことができる。

第3条 機械等の利用料金は○○とする。但し、組合員以外の者が利用する場合はこの限りでない。

第4条 機械等を使用するに当たり、使用者は、次のことに同意するものとする。

- (1) 消耗品及び燃料等は使用者が用意すること。
- (2) 使用後は、清掃及び点検整備を行ってから返却すること。
- (3) 故障を発見した時又は故障を起こした時は、ただちに管理責任者へ報告すること。
- (4) 機械等の使用中の事故について、組合は一切の責任を負わないこと。

第5条 管理責任者は、機械等の適切な維持管理のため、次の諸帳簿を備え、適宜記帳するものとする

- (1) 共用資産管理台帳
- (2) 機械等利用簿
- (3) 機械管理簿

第6条 この規定に定めのない事項については、組合長が関係者と協議する等して対応し、その結果を役員会に報告するものとする。

(参考様式第5号)

機械等利用簿

使用者氏名							
借受機種							
借受・返却月日	令和	年	月	日	時	分	借受
	令和	年	月	日	時	分	返却
実動日数	令和	年	月	日			日
	令和	年	月	日			日
	令和	年	月	日			日
							合計
点 検	使用前	異常項目			有・無		
	使用后	異常項目			有・無		
給 油							リットル
備 考							

※注意事項

- (1) 消耗品及び燃料等は使用者が用意してください。
- (2) 使用後は、清掃及び点検整備を行ってから返却してください。
- (3) 故障を発見したとき又は故障を起こした時は、ただちに管理責任者へ報告してください。
- (4) 機械等の使用中の事故等は、使用者の責任となり、組合は一切の責任を負いませんので充分注意してください。